

討議：高レベル放射性廃棄物の処分はどうあるべきか!?

平成24年11月11日（日）10:30～12:00

日本科学未来館 7階 みらいCANホール

定員：300名（入退場自由）

日本学術会議が平成24年9月11日に原子力委員会に回答した「高レベル放射性廃棄物の処分に関する回答」を紹介し、パネルディスカッションを通じて高レベル放射性廃棄物の処分に関する様々な見解を会場に提示し、その上で、会場と意見交換を行います。

ご参加頂いた方々の日本学術会議の回答に関する理解を深めるとともに、各自が高レベル放射性廃棄物の処分問題を自らの課題として捉え、解決への道を各々検討してもらう礎として頂けると幸いです。

<プログラム>

10:30～10:55

開会挨拶および基調講演

「高レベル放射性廃棄物の処分に関する回答」

今田 高俊（日本学術会議第一部会員、東京工業大学大学院社会理工学研究科教授）

10:55～11:35

パネル討論

パネリスト：今田 高俊（日本学術会議第一部会員、東京工業大学大学院社会理工学研究科教授）

武田 精悦（原子力発電環境整備機構理事）

西尾 獏（特定非営利活動法人原子力資料情報室共同代表）

小出 五郎（元NHK解説委員、科学ジャーナリスト）

コーディネーター：

柴田 徳思（日本学術会議連携会員、株式会社千代田テクノロ大洗研究所研究主幹）

11:35～11:55

会場との意見交換

（パネリスト、コーディネーターはそのまま）

11:55～12:00

閉会挨拶

山地 憲治（日本学術会議第三部会員、公益財団法人地球環境産業技術研究機構(RITE)理事・所長）